



健康社会学研究会

# ニュースレター No.83

発行：健康社会学研究会

事務局：〒164-8530 東京都中野区中野 4-21-2 帝京平成大学 現代ライフ学部 人間文化学科（担当 森川 洋）

FAX 03-5860-4945 E-mail : h.morikawa@thu.ac.jp

ニュースレター No.83 / 2017 年 4 月 編集担当：高澤みどり

## 新運営委員等の選出のお願い

現運営委員が任期満了（平成 26 年度～28 年度）を迎えます。会則第 7 条に基づき、新運営委員（平成 29 年度～31 年度）の選出を行います。

下記により、新運営委員等のご推薦を宜しくお願い申し上げます。

健康社会学研究会 代表 松岡正純

**会員名簿より、推薦はがきに運営委員10名、監事1名を記入し、5月16日（火）までにご返送ください。（会員名簿及び推薦はがきは同封しております）**

＜現運営委員＞（12名）

池田康幸、小山 修、斎藤恭平、下園美保子、白子純子、杉田秀二郎

助友裕子、臺 有桂、高澤みどり、松岡正純、森川 洋、渡辺多恵子（五十音順）

＜現監事＞（2名）

田中久子、林 二士（五十音順）

## 平成 29 年度総会の開催～出席と委任状提出のお願い～

平成 29 年度総会を 6 月 10 日（土）の第 120 回月例会終了後に開催します。同封の総会議案書を持参の上、ご出席ください。

なお、ご欠席の方は、お手数をおかけしますが 6 月 8 日（木）までに同封用紙にて委任状を事務局まで郵送いただくようお願いいたします。

健康社会学研究会 代表 松岡正純

## 第 120 回 月例会のご案内

テーマ：ユニバーサルデザインのまちづくり

日時：平成 29 年 6 月 10 日（土）15:00～17:00

会場：東洋大学朝霞キャンパス（埼玉県朝霞市岡 48-1）

（東武東上線朝霞台駅・JR 武蔵野線北朝霞駅下車徒歩 15 分）



講師：松原 淳氏／竹島 恵子 氏（交通エコロジー・モビリティ財団バリアフリー推進部）  
ファシリテーター：臺 有桂 副代表（鎌倉女子大学）

概要： 2020年の東京オリンピック／パラリンピックを前に、国はユニバーサルデザイン化・心のバリアフリーを推進し、大会以降のレガシーとして残していくための方略を推進しています。では、実際にどのように学生や市民を巻き込んで、ユニバーサルデザインのまちづくりを展開していけばよいのでしょうか。

今回は、パラリンピックやピクトグラムなどをキーワードに、社会のバリアフリーやユニバーサルデザイン化を推進している交通エコロジー・モビリティ財団から情報提供をいただきます。さらに、演習を通し、ユニバーサルデザインのまちづくりの推進方法について、皆さんと一緒に考えていきます。

参加費： 会員 無料  
非会員 1,000 円

\*当日は平成 29 年度総会を月例会終了後に開催

\*総会終了後、朝霞台駅前で懇親会を予定しています  
引き続きご参加ください



## 第 119 回 月例会の報告

テーマ：東洋における伝統的身体観をめぐる健康文化

報告者：東洋大学ライフデザイン学部 木内明 准教授

日時：平成 29 年 2 月 18 日（土） 15:00~17:00

場所：東洋大学朝霞キャンパス研究棟 2 階



平成 29 年 2 月 18 日（土）東洋大学朝霞キャンパスにおいて、第 119 回月例会が開催されました。テーマは、「健康とは何か？」という原点の問いをこれまでと違う視点から考えるべく、「東洋における伝統的身体観をめぐる健康文化」と設定し、東洋大学ライフデザイン学部の木内明先生よりご報告いただきました。

なぜかわからないけど健康になった気がする、という経験は誰にでもあるのではないのでしょうか。例えば、「痛い痛いので飛んで行け」という”呪文”によって本当に痛くなくなったような気がする、あるいは、交通安全のお守りのおかげで今まで事故をしたことがないと信じられることなど。そこには学問的な根拠よりも、その地域特有の言い伝えや先人たちの知恵、信仰心などが関連していると考えられます。私たちにとっては胡散臭いと感じるような迷信めいた治療法が、特定の社会の人々を健康にしているかもしれません。それは客観的な根拠として数値化すると説明が難しくなりますが、「健康」という結果にはしっかりと結びついています。

木内先生によれば、東洋医学における”気”は、これらの説明原理として成り立ち、健康を維持する気功として発達したのだと考えられるとのことでした。他にも、陰と陽の二項対立によって健康を理解すること、木火土金水の五行のバランスによって身体を理解すること、医学として認められていない経絡を想定していることなどが東洋の身体観の特徴であり、健康という言葉が持つ幅広さを痛感させられる内容となりました。

後半フロアとのディスカッションでは、参加者の不思議体験談を交えた、積極的な意見交換が行われ、各々が健康に関連する新たな視点を得られた時間となっていたと思います。WHO の健康の定義への追加が検討されている「スピリチュアル」な要素が、健康の決定要因として重要であると改めて感じました。議論が白熱し、懇親会終了まで、全員で”気”を出すことに夢中で写真撮ることを忘れてしまいました。ご容赦ください。

(文責：鈴木 了栄 北海道胆振総合振興局)

## 平成 29 年度開催イベント

### 【6月】120 回月例会 10 日 (土) 15:00-17:00

テーマ：『ユニバーサルデザインのまちづくり』

情報提供者：竹島 恵子 氏 (交通エコロジー・モビリティ財団)

臺 有桂 副代表 (鎌倉女子大学)

会 場：東洋大学朝霞キャンパス

※月例会終了後、会員総会開催。

### 【8月】特別セミナー 26 日 (土)

テーマ：『健康学習を人から人へ：Learning Partner Model 日米プロジェクト』

講 師：カリフォルニア大学サンディエゴ校・サンディエゴ市民・北茨城市・市原市・小田原市などと交渉中

会 場：日本女子体育大学

### 【9月】121 回月例会 未定

テーマ：『企画調整中』

### 【10月】第 76 回日本公衆衛生学会 自由集会 31 日もしくは 11 月 1 日開催

テーマ：『(仮) 人口の 5% が参加する健康長寿事業への挑戦～それぞれの立場から事業の評価を考えよう～』

会 場：鹿児島市内

### 【12月】59 回セミナー 2 日 (土) もしくは 9 日 (土) にて調整中

テーマ：『(仮) 健康社会学概念を問う』

### 【平成 30 年 2 月】122 回月例会 3 日 (土) 15:00-17:00

講 師：齊藤 崇 氏 (淑徳大学総合福祉学部)

会 場：未定

### 【平成 30 年 3 月】60 回セミナー 3 日 (土)

内 容：『(仮) 三郷市の健康増進計画新案について』

会 場：東洋大学朝霞キャンパス



## 事務局より

### ■書籍のご案内

- ・「事例分析でわかるヘルスプロモーションの『5つの活動』～Health Promotion Action Means」健康社会学研究会編（ライフ出版）
- ・定価：¥2,500+消費税
- ・購入方法：会場販売（3割引 ¥1,900）：当研究会セミナー・月例会の際に販売。

Amazon.co.jp より定価にて販売

本研究会の特色は、様々な分野で日頃より活動し、「人々の健康」をコンセプトに実践の世界と理論の世界を行き来しようとしている人たちが集まっているという点にあります。本書は、そういった会員の皆様より寄せられた具体的事例を取り上げ、「ヘルスプロモーションの5つの活動」という視点から検証しています。

会員の皆様にはすでにお送りしておりますが、関係各所にぜひご宣伝ください。事務局には本書のチラシがございます。必要に応じ、チラシをお送りしますので、事務局まで直接ご連絡ください。

ウェブ上では「書名（事例分析でわかるヘルスプロモーションの「5つの活動」）」を検索エンジンにかけると、ネットでの購入が可能です。

なお本研究会主催のセミナー・月例会・日本公衆衛生学会自由集会の際に直接会場にてお求め頂くと3割引（税込み1,900円）での販売を行っております。

また本書に関するご意見、コメントなどもぜひお寄せください。よろしく願いいたします。

### ■ニューズレターの電子化：30年度よりニューズレターをメール配信に移行します

現在、会員の皆様にはニューズレターを、紙媒体とメール（メール配信は希望者のみ）にてお送りしています。次年度より紙媒体からメールのみでの配信に移行いたします。なお紙媒体での配信を希望される方には、引き続き郵送にてお送りいたします。

研究会活動の更なる充実化と事務局業務省力化のため、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

### ■平成29年度会費納入のお願い

毎年会費の納入についてご協力頂きありがとうございます。新年度会費の納入を同封の払込票、もしくは銀行振込にてお願いいたします。（既にお振込みいただいている場合、払込票は同封しておりません）

**【会費納入先】** 郵便振替：00100-8-41025  
銀行口座：みずほ銀行広尾支店 普通 1842122  
健康社会学研究会 代表 松岡正純  
ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）  
当座 ○一九店（ゼロイチキューウ店：店番019）  
0041025 ケンコウシャカイガクケンキューウカイ

### ■月例会報告者の募集（随時受け付け）

学会報告や論文の投稿を考えている方、学位論文作成中の方、月例会で報告してみませんか。仮テーマ、発表のご希望時期を事務局へお知らせください。